

躍動感あふれるパフォーマンスで客席を魅了した京都女子高軽音楽部

We are Sneaker Ages®

躍動、爽快 会場沸かす

大阪市此花区の府民共済SUPERアリーナで25日に開催された高校・中学校軽音楽系クラブのコンテスト「第37回 We are Sneaker Ages」(産経新聞社・三木楽器グループ主催、大阪芸術大学グループ特別協賛)のグランプリ大会。府内からは京都女子高と京都光華高の2校が出場し、見事な歌と演奏を披露した。

「軽音楽の甲子園」と呼ばれるグランプリ大会は、8月の予選会を勝ち抜いた中学2校、高校18校の計20校が出場。2年ぶり5回目。京都女子高は躍動感あふれる楽曲で会場を沸かし、「走れ、走れ」、17年連続の演奏力を十分に発揮し、17回目の京都光華高軽音楽部は同部の中川龍一顧問のオリジナル曲「素笑顔(スニーカー)」をそれぞれ演奏した。

た。京都女子高2年でドラム担当の平田真里奈さんは「家族や仲間、学校の先生：多くの人たちに、感謝の気持ちを含めて精いっぱい演奏しました」と話した。



京都女子高▲ 京都光華高▼



オリジナル曲の「素笑顔(スニーカー)」を披露した京都光華高軽音楽部—いずれも大阪市此花区